



平成30年、第12回
12月例会
高田馬場と王子、飛鳥山

日時：平成30年12月7日(金)9時00分
集合場所：西武新宿行きホーム後方
参加者：17名 天気：終日曇り時々晴

行程・見学場所

所沢駅(西武線)⇒高田馬場(地下鉄)⇒早稲田駅
⇒穴八幡宮⇒高田馬場跡⇒甘泉園公園(小休止)
⇒面影橋(都電)⇒王子駅前⇒音無親水公園⇒王子神社
⇒王子稲荷⇒名主の滝公園⇒昼食⇒飛鳥山公園一紙の博物館・飛鳥山博物館・渋沢栄一記念館⇒王子駅前バス停(都バス)⇒池袋駅(西武線)⇒所沢駅

参加者の感想・コメント(1)：

穴八幡宮は子供の頃親に連れられて毎年、年の瀬に「一陽来復」のお守りを頂きに来たところです。感慨無量になりました。

都電荒川線の車窓からの眺めは昔の八百屋、惣菜や、などが現在のビル街と重なり60年の時の流れをひしひしと感じました。

飛鳥山の博物館では三館共通券で駆け足見学し、お土産の「玉子焼き」を大切に持ち帰りました。今年も皆様とご一緒出来ましたこと感謝致します。



飛鳥山公園に咲く十月桜とイチョウの紅葉を同一場所で観るのは珍しいので、写真を撮りましたが上手く撮れませんでした。(江端さん 談)

参加者の感想・コメント(2)：

7日例会お世話様でした。

今回も今まで足を運んだことのない所の神社・公園ばかりで、とても新鮮な気持ちで都内を散策出来ました。高田馬場は駅を利用してはいても駅名の由来は知らずにおりました。旗本の馬術練習場・流鏑馬が行われていた場所を実際に訪れたことで、高田馬場駅を知るうえで貴重でした。

堀部安兵衛は本郷3丁目にある用品雑貨店の「かねやす」に掲げられていた看板「**本郷もかねやすまでが江戸のうち**」を書いた人と馴染んでおりましたが、馬場跡の近くでその碑を見て納得しました。久方振りに乗った都電荒川線はリニューアルされていて、想像以上に利用者が多いのは意外でした。飛鳥山の博物館は欲張って3館巡りチケットを買った為、すべて駆け足で内容が今一つでした。渋沢栄一資料館は機会あればじっくりと行ってみたい所でした。皆様、大変お世話様でした。

参加者の感想・コメント(3)：

「晩秋(初冬?)の一日、紅葉を愛でながら、盛りだくさんの史跡、名所旧跡、ミュージアムなどを詳細な資料と共にご案内を頂きありがとうございました。新しい発見もあり、多くのことを学ばせていただき大変嬉しく思います。飛鳥山エリアは何度か訪れていますが、都電に乗って行ったのは初めてでした。車窓から見る景色は新鮮で十分に楽しむことが出来ました。久しぶりに都電荒川線に乗車しましたが、愛称が「東京さくらトラム」に昨年の4月に公募で決まったそうです。(まだ世間に浸透していませんね・・・?!)又、飛鳥山公園には、9年前に運行が開始されたモノレール(愛称は「アスカルゴ」だそうです。)が設置されていて帰りに利用いたしました。そして王子から池袋へは路線バスに乗車して帰途に就きました。今回はいろいろな交通機関に乗ることが出来た楽しい一日でした。」

参加者の感想・コメント(4)：

ところ会の例会では普段から行ってみたいと思いつながらも行けない場所に連れて行っていただけるのが楽しみで参加しております。今回も都電荒川線に乗り(これも初乗車)王子駅前の音無親水公園、王子神社、王子稲荷、北区飛鳥山博物館で江戸の頃の北区の様子映像をみて、北区の歴史の一部を学習できました。飛鳥山公園内の三館の博物館は駆け足でまわりましたがゆっくりと説明を聞きながら見たかったです。王子土産の玉子焼き美味しかったです。

1年間お世話になりました。ありがとうございます。

参加者の感想・コメント(5)：

今回は飛鳥山の三つの博物館を訪ねる企画を考えましたが、時間が足りなかった人、余った人がいたと思います。勝手に見学というバラバラになってしまうのも痛しかゆでした。でも、本来の目的の博物館以外の方は紅葉もあり全体としては及第点かなと思っています。



王子神社の前で

今年のところ会の行事も無事に終わり、有難うございました。来年もよろしくお願ひします。
居田記